

科目名：生物学 (Biology)	必	1 単位
履修年次/時期：1 年次 前期 授業形態：講義		
担当教員：前畑洋次郎（実務経験あり）		
学修目的	生物学は、医学・看護学を学ぶための知識基盤として極めて重要である。「人体のしくみ」を理解するためには生物学の知識が欠かせない。地球上には、細菌から、原生生物、菌類、動物、植物と多様な生命体が存在しているが、それぞれがまったく違う生存戦略をとっており、多様な「生きるためのしくみ」を持っている。さまざまな生物の「生きるためのしくみ」や「生存戦略」を学ぶことは、「人体のしくみ」や「病気のしくみ」のより深い理解につながり、つぎの専門課程への基盤となる。また、この授業では、最新の生命科学的トピックスを紹介し、生命現象を多角的な視野から総合的に学修する。DP1-(1)、2-(1)、2-(2)およびCP 2、3、4に関連する。科目 NO. KLI-111	
到達目標	① 第1章「生命体のつくりとはたらき」：細胞の微細構造の特徴と細胞の生命活動について理解する。 ② 第2章「生命維持のエネルギー」：生命維持に必要なエネルギーとそのエネルギー供給源について理解する。 ③ 第3章「細胞の増殖とからだのなりたち」：細胞分裂の特徴としくみについて理解する。 ④ 第4章「遺伝情報とその伝達・発現のしくみ」：生命の継続のしくみについて理解する。	
授業概要	生命体個々の生体現象について学習する。生態系、細胞の構造、生殖・発生・進化などについて深め、看護の対象であるヒトをミクロ的視野から生活者としての理解につなげる。	
評価方法	定期試験 90% 授業の参加態度 10% *練習問題は到達目標の到達度を自覚させる目的で各講義時間内に実施する。また、練習問題で間違った箇所は到達目標に達成していないところなので、理解しないまま過ぎないように自学自習（予習・復習）を促し、レポートを提出することで知識が確実に積み重なるようにする。 試験に対するフィードバックは掲示で行う。	
予習・ 復習時間	【予習】 1.5 時間 【復習】 1.5 時間	
教科書	系統看護学講座 基礎分野「生物学」 医学書院	
参考書	「わかる生物学—知っておきたいヒトの体の基礎知識—」小野廣紀 他 著（出版社：化学同人）	
オフィス- 連絡先	前畑 月～金曜日 16:30-17:00 場所未定：前畑研究室 maehata@kdu.ac.jp 出張などでオフィスアワーに不在の場合はメールを入れて下さい。maehata@kdu.ac.jp *不在時はメールでお願いします。	